

輪島市の 持続可能なまちづくり



“あい”の風がはぐくむ 快適・活気・夢のまち

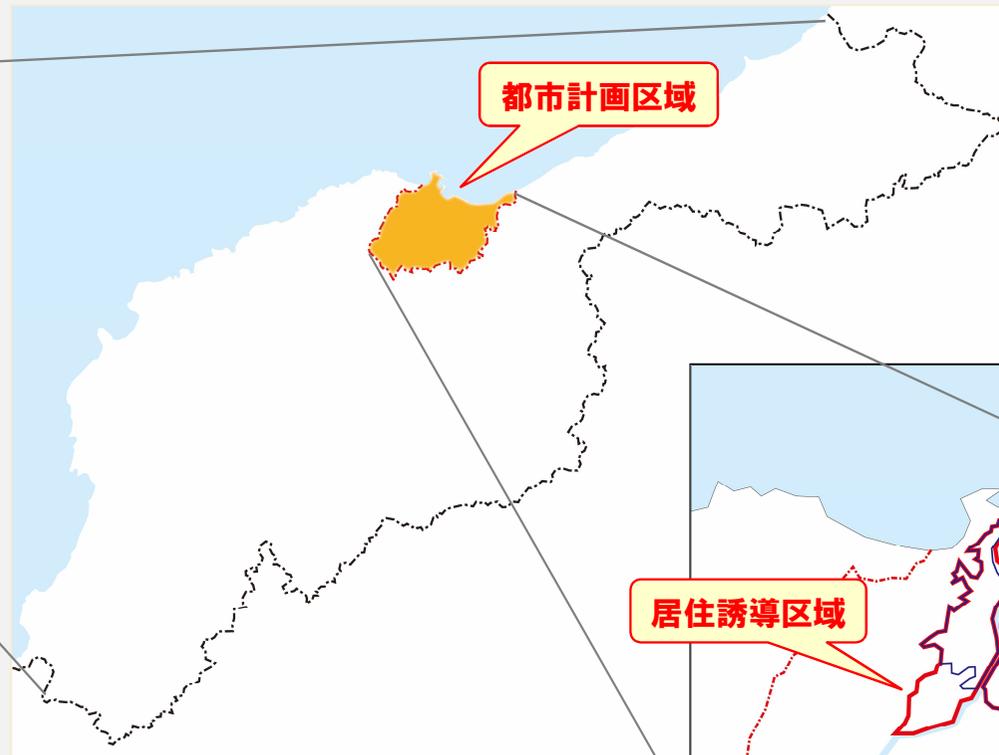
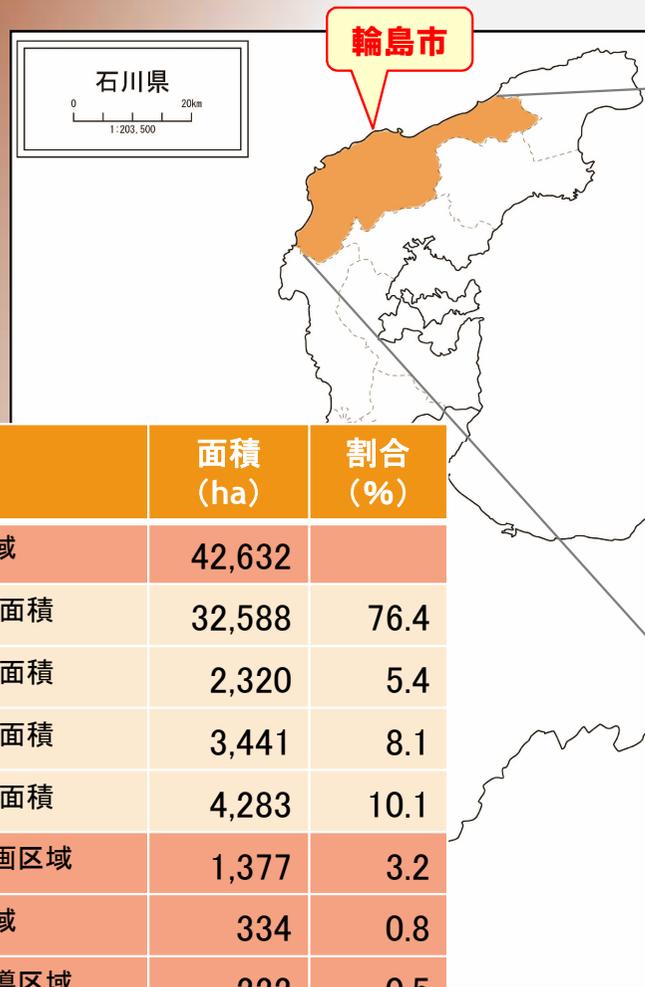


令和元年11月25日
輪島市





輪島市のまちづくり 立地適正化計画



	面積 (ha)	割合 (%)
行政区域	42,632	
森林面積	32,588	76.4
耕地面積	2,320	5.4
道路面積	3,441	8.1
宅地面積	4,283	10.1
都市計画区域	1,377	3.2
用途地域	334	0.8
居住誘導区域	222	0.5
都市機能誘導区域	199	0.5

【輪島市における各区域の範囲(概要)】

輪島市のまちづくり 輪島市立地適正化計画

持続可能なまちづくりの方針

都市部の中心拠点と山間部の地域拠点の交流を支える公共交通ネットワークの構築により、都市部と山間部を共存させ、輪島市特有の拠点的な都市構造を維持しながら地域の持続可能性と自立を支えるまちづくりを推進。

立地適正化の基本方針

- 用途地域を中心拠点として位置づけ、市街地及び外縁部に都市施設を集約するとともに、市街地へ居住誘導を図り、現在の人口密度をできるかぎり維持することにより、現行の都市サービス水準を維持。
- 中心拠点における利便性を確保するため、現在の都市計画区域内の公共交通ネットワークを維持していくとともに、全ての市民が都市的サービスを受けられるよう、中心拠点と都市計画区域外の地域拠点を結ぶアクセス基盤を維持。

広大な市域に対して、コンパクトな都市計画区域



【輪島市立地適正化に向けた都市構造図】

マリンタウンプロジェクトの概要

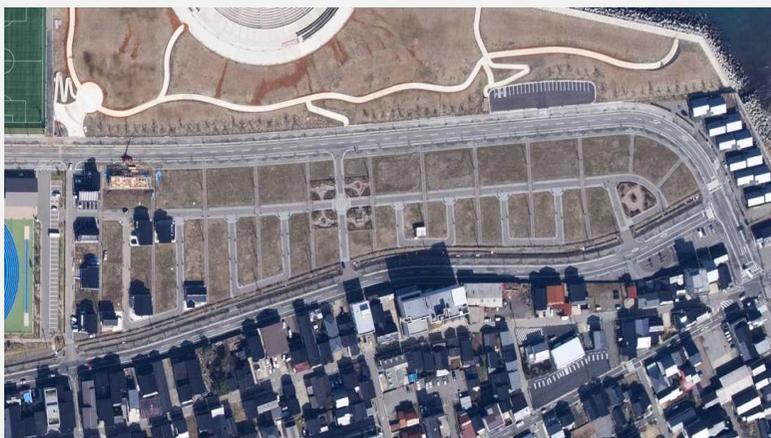


県施工区域(5.2ha)		市施工区域(13.5ha)	
岸壁	L=220m(-7.5m)	観光交流施設	A=1.8ha(観光案内・朝市駐車場)
ふ頭用地	A=0.5ha	スポーツレクリエーション施設	A=2.4ha(サッカー・陸上・ラグビー)
緑地(親水護岸)	A=4.3ha	ボートパーク	A=0.9ha(陸上保管施設・55艇)
緑地護岸	L=460m	交流拠点施設	A=1.7ha(キリコ会館・多目的広場)
		住宅用地	A=2.6ha

●マリンタウン住宅用地の分譲件数(87件)
H22年分譲開始

H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
4	0	1	2	6※県外1	6※県外1	15※県外1	6	12	52

●マリンタウンアパート用地(4件)
学生用アパート 4棟 34部屋



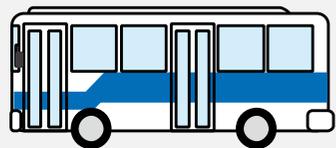
平成27年2月現在



平成31年3月現在

生活交通ネットワークの形成

- 能登空港～能越自動車道～輪島バイパス及び(都)本町宅田線～マリンタウンを連絡する交通ネットワークの形成
- 市民や観光客など、多様な人々が、歩行のほか、レンタサイクルやコミュニティバス等も活用した歩行系ネットワークを形成。



市内を巡回するコミュニティバス「のらんけバス」の運行

輪島市内を定期的に巡回する
「のらんけバス」を運行

子供から大人まで100円均一料金
(未就学児は無料)

輪島駅を起終点に、海・鯨・档・漆・
城兼の5つのコースで毎日運行

市民誰もが気軽にバスを利用し、
歩いて暮らせるまちなかの実現



【のらんけバスコース案内図】

電動カートを使用した新交通システムの実証

「輪島KABULET」プロジェクト

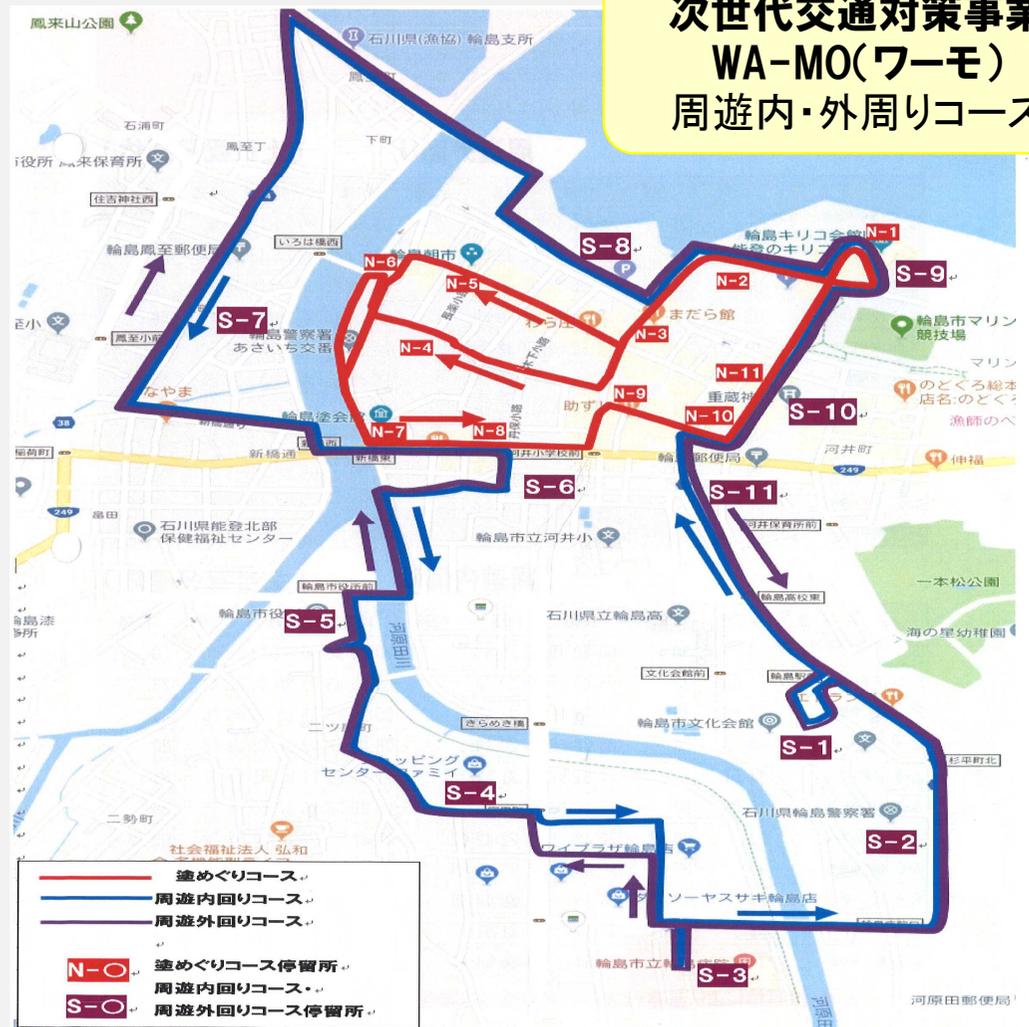
- 経済産業省と国土交通省の「スマートモビリティシステム研究開発・実証事業」の採択を受け、輪島商工会議所が中心となって事業化。
- 現在は産業技術総合研究所の自動走行を活用した交通システムの実証評価地域に選定。
- 現在は市内3コースで定期運航されており、高齢者の移動手段だけでなく観光客の足としても利用。
- 輪島カブーレ(佛子園)では、この電動カートを各施設間等を結ぶ交通シェアリングシステムを導入する構想も検討。



【運行の様子】



【自動運転の様子】



【WA-MO(ワーモ)周遊内・外周リコース】

地域拠点から中心市街地を結ぶ交通網の整備

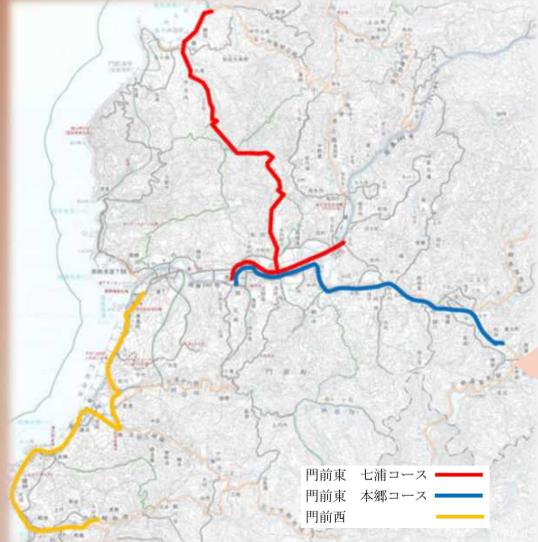
- 輪島市は、遠距離通学児童及び生徒の交通の利便を図るため、「愛のリバス（スクールバス）」を運行。
- 「愛のリバス」は100円で地域住民も利用可能。
- 路線バスの廃止に伴い、「愛のリバス」の利便性を向上。



【愛のリバス・市内周辺運行図】



【愛のリバス
・町野方面運行図】



↑【愛のリバス・門前方面運行図
（平成31年度運行コース）】



【愛のリバス・門前方面運行図（案）
（令和2年度運行コース）】→



【愛のリバス】



地域拠点から中心市街地を結ぶ交通網の整備

- 輪島市は、旧門前町域内の沿岸部や山間部の公共交通空白地域においてコミュニティバス「おでかけバス」を運行。
- 門前中心部を起点として、各コース1日3往復、100円で利用可能。(未就学児は無料)
- このほか、路線バスについては、半額助成を実施。



輪島での起業・移住・定住をサポート

輪島市の多様な移住・定住の助成制度

- ・ UIターン助成(移住支援)
- ・ UIターン助成(定住支援)
- ・ 居住誘導支援
- ・ 空家活用補助(購入費用)
- ・ 空家活用補助(改修費用)

など

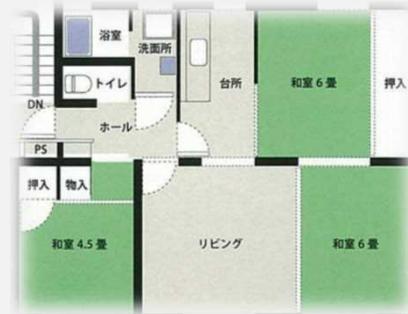
- 輪島に移住したら**最大30万円**
- 居住誘導区域内で新築したら**最大100万円**
- 輪島で起業・新規出店したら**最大320万円**



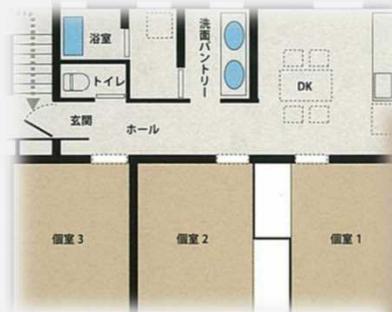
【起業・新規出店支援事業】
マリンタウンで料理店開業



【遊休施設利用促進事業】
空き店舗を利用して
朝市通りで飲食店開業



【輪島市移住促進住宅/世帯向け】
U・Iターン者の移住を促進する世帯用ルーム



【輪島市移住促進住宅/シェア】
Iターン者・輪島漆芸技術研修所研修生の
移住を促進するシェアルーム



輪島市の空き家対策の取り組み ~輪島市空き家等活用推進協議会の設置~

平成26年度

「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の制定に伴い
輪島市空き家等の適切な管理に関する条例制定



平成29年度

「輪島市空き家等対策計画」の策定により、不動産業および
建築士業との連携による「輪島市空き家等活用推進協議会」を立ち上げ空き家データベース情報の共有化

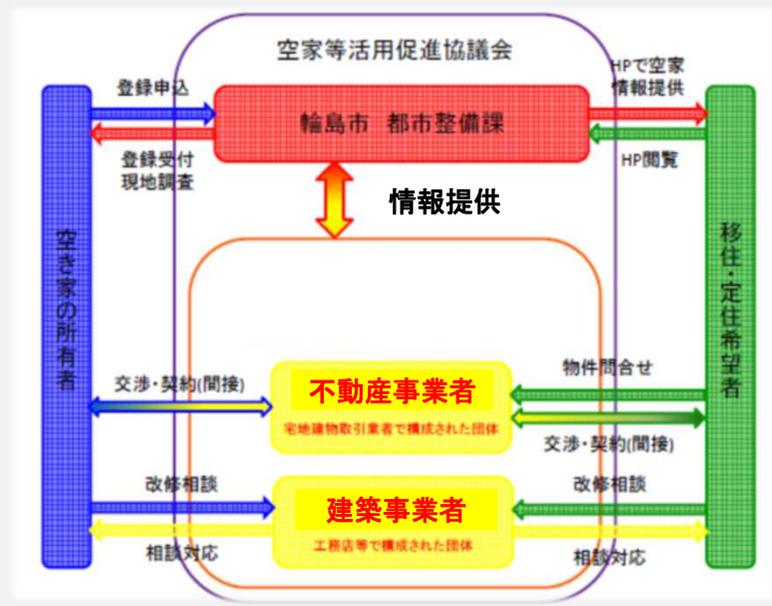
年度	登録数	成約数	法整備等
H16~H27	121	41	特措法・市条例制定
H28	28	22	市条例改正 空き家対策計画
H29	22	13	
H30	17	12	
総計	188	88	

【空き家データベースについて】
平成16年から空き家登録制度開始

**これまでに
約5割が成約**

輪島市空き家等活用推進協議会

- 空き家による定住活用化のため、所有者と希望者を結びつける位置に**官民連携による協議会**の設置。
- 効率的に**空き家流動性を確保**することを目指すとともに、**住まいに関する対応**のための体制構築。



【移住定住の促進に向けた
空き家活用ネットワークの構築】



輪島市の空き家対策の取り組み ～空き家に対する補助制度等～

老朽化が進み、周囲に悪影響を与えるおそれがある空き家(危険建築物)に対して

- 危険建築物の除却費補助(補助率1/2、上限50万円)

空き家データベースに登録された物件に対して

- 登録空き家購入費補助(補助率1/2、上限100万円)
- 登録空き家改修(リフォーム)費補助(補助率1/2、上限100万円)

ただし、昭和56年5月31日以前に工事着手された木造住宅については、耐震改修工事を行うことが購入・改修費補助を受けるための要件の1つ

	補助率等
耐震診断・設計のみ	補助率 3/4(上限9万円)
耐震診断・設計 +耐震改修工事	補助率 10/10 (耐震診断・設計部分 上限20万円) (耐震改修工事部分 上限150万円)

【耐震診断および耐震改修工事費の補助】

●危険建築物の除去・空き家購入・改修の実績

	H30	R1	合計
危険建築物の除去	61	68	129
空き家購入	2	6	8
空き家改修	2	7	9

※R1.10末現在

●耐震診断・改修等の実績

	H28	H29	H30	R1	合計
診断	7	5	9	20	41
改修	2	5	4	13	24

※R1.10末現在

空き家・空き地を活用した生涯活躍のまちづくり ~コンセプト~

「輪島KABULET」プロジェクト

- 内閣府まち・ひと・しごと創生本部が全国に先駆け「生涯活躍のまち」先行7モデルの一つとして採択。
- 輪島市中心部に点在する空き家・空き地を活用し、子どもから高齢者、障害や疾病の有無・国籍等に関わらず、地域に暮らすすべての人たちの共生拠点づくり。

プロジェクト推進区域 / まちなか型・タウン型・広域移住型

輪島KABULETプロジェクト

WAJIMA KABULET MAP

住吉神社ゾーン
朝市ゾーン
川沿いゾーン
上町通りゾーン
新橋まちなみ通り
輪島漆会館
まんなか通り
輪島高校
川沿いゾーン
輪島市役所
河原田川
消防署
清波技術研究所
旧合同庁舎周辺ゾーン
輪島駅前周辺ゾーン
からっと訪夢
市立図書館
文化会館
商工会議所

輪島KABULET 基地

空家
空き地
医療・福祉施設
社寺

0 50 100

クラフハウスやドッグラン、牧場、子どもの遊び場や集荷場を併設した市民農園を計画します。障害者・高齢者の就労先としても利用し、野菜生育にはJICAのノウハウを利用します。

農園 / 市なども開催し賑わいの場所に

牧場 / アルパカなど動物と触れ合えます

ひまわり広場

子どもの遊び場

電動カートで居住地をつなぎショッピングや通院などに利用。また、農園で収穫された野菜などの運搬にも活用します。

空家を利用して多世代交流拠点(温泉・蕎麦屋・ママ図書館・ウェルネス・シェアハウス・相談センター等)、住民自治拠点や販売所、障害者就労支援施設や児童発達センター、サービス付高齢者向け住宅、グループホームなどを計画します。

温泉 / 多世代交流の拠点となります

蕎麦屋 / 「かえし」にこだわった本格派

ママ図書館 / 子育て中のお母さんを応援

ウェルネス / 地域住民の健康づくり

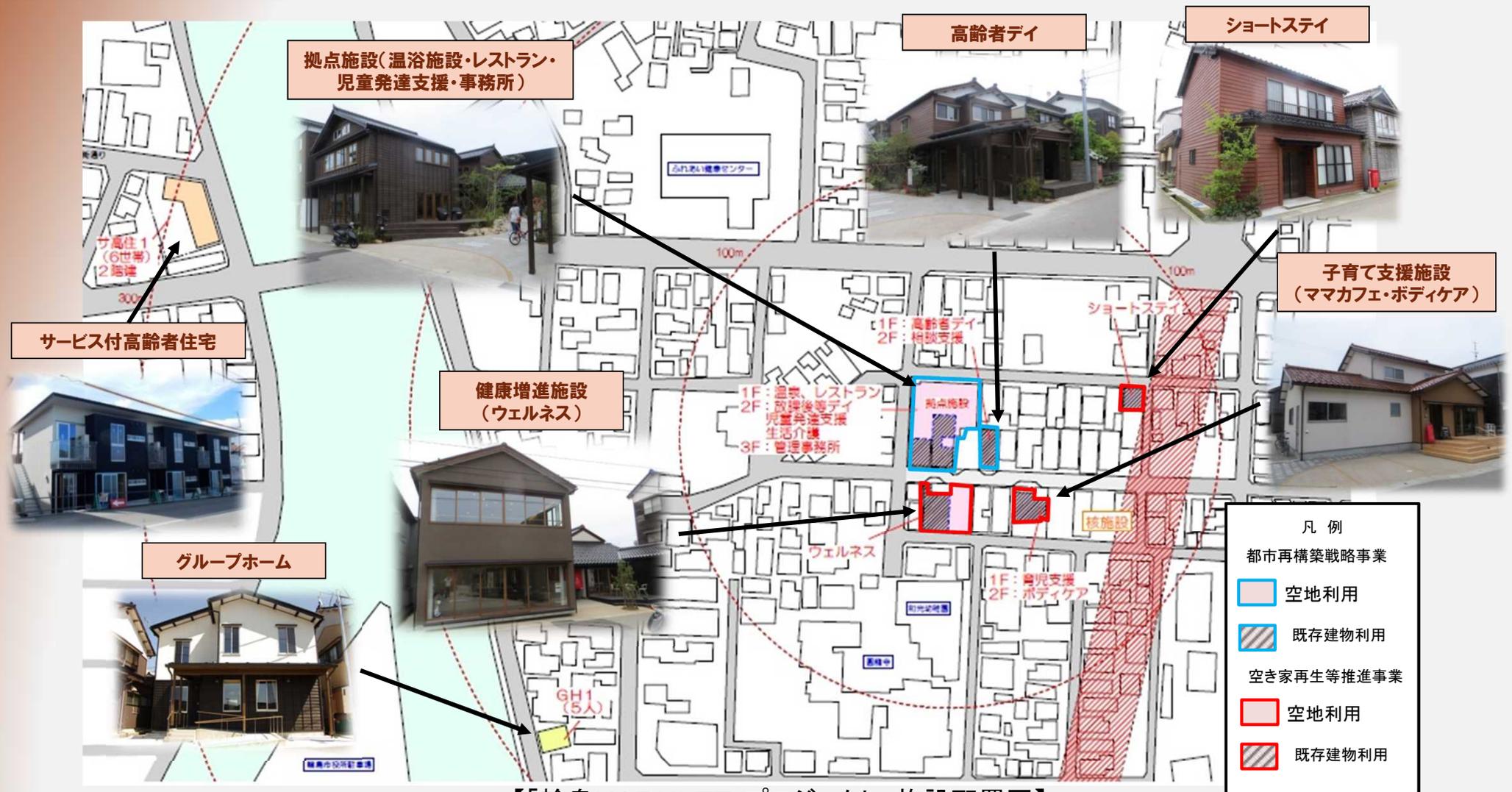
人 × 漆 = KABULET

漆の里・生涯活躍のまちづくりプロジェクト





空き家・空き地を活用した生涯活躍のまちづくり ~拠点施設の配置~



【「輪島KABULET」プロジェクト 施設配置図】

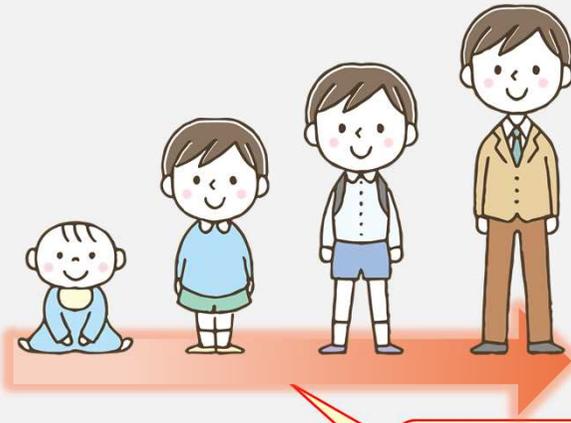


子育て世代が住みよい街

- 保育料は、多子世帯3人目から無料化、ひとり親世帯等2人目から無料化。
- 子宝に恵まれない方のために不妊治療費の助成「子宝支援助成事業」を実施。
- 高校生(18歳)まで医療費を無料化(窓口負担なし)とする「こどもの医療費助成」を実施。
- 地域子育て支援拠点である輪島市子育て支援センターに利用者支援専門員を配置し、「利用者支援事業」を実施。
- 市立輪島病院では、病児保育室を整備し、病児保育・病後児保育に対応。

区分	不育治療	一般不妊治療	特定不妊治療
対象治療	薬物治療、手術療法、抗凝固療法 など	タイミング療法、薬物治療、手術療法、人工授精 など	体外受精、顕微授精 など
医療機関	産婦人科や泌尿器科を有する医療機関(指定なし)		産婦人科は石川県指定の医療機関
助成金額	<ul style="list-style-type: none"> ○医療保険適用分 対象経費の2分の1以内の額 但し、5万円/年度を限度 ○医療保険適用外分 対象経費の7割以内の額 但し、30万円/年度を限度 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療保険適用分 対象経費の2分の1以内の額 但し、5万円/年度を限度 ○医療保険適用外分 対象経費の7割以内の額 但し、70万円/年度を限度 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療 保険適用外分 対象経費の8割以内の額から県の助成事業に基づく助成額を除いた額 但し、100万円年度を限度

【子宝支援助成事業(不妊症・不育症治療費の助成)】



【こどもの医療費助成】

**高校生まで
医療費は無料**



【利用者支援事業】

子育てに関することなら、どんなでも気軽に相談できます。

- 子育てや家庭や妊娠中のニーズに合わせて、幼稚園・保育園などの施設や、地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択して利用できるように、情報の提供や相談・援助を行います。
- 地域子育て支援拠点や行政窓口その他の場所で、専任職員が相談などを受け付けます。
- 子育て支援などの関係機関とのネットワークを構築し、地域の課題に応じて、子育て資源の開発を行います。

最近子育てがしんどいです...
 病院に行くときに、子どもを必ずかかってほしい...
 どんな子育てサービスが利用できるのかわからない
 子どもが気軽に遊びに行ける場所はありませんか?
 医師の利用がスムーズにできるようにしたい...





快適



- 豊かな自然と共生
- いつまでも暮らし続けるまち

地域特性と市民の知恵を最大に活かしたまちづくりの推進

本市が有する豊かで美しい里山里海、匠の文化、ものづくり産業、個性豊かな祭り、伝統行事、文化遺産等の様々な地域資源を最大限に活用し、創意工夫によって活力に満ちた暮らしやすいまちづくりを推進していきます



夢

- 輪島への愛着
- 輪島で学ぶ価値



活気

- 交流による活力
- 地域資源の活用

